

北西部地域



粟崎公民館/
奴女性学級

金沢の コミュニティ

～地域活動で“つながろう”！～

金沢市・金沢市教育委員会

金沢の 地域コミュニティについて



金沢は、城下町の歴史や文化、恵まれた自然環境の中で、豊かな人間性や高い連帯意識と相互扶助の精神を育んできました。昭和初期からは「善隣館」を地域福祉や社会教育の拠点として、隣近所で助け合いながら、地域住民の自発的な活動が実践され、現在では、町会、公民館、婦人会、社会福祉協議会、消防団など地域住民により組織される団体が、自発的に特色ある活動に取り組んでいます。



町会とは



町会は地域住民が自主的に運営している団体です。

地域住民の親睦を図るとともに、地域の安全・安心に取り組み、良好な生活環境を築いていくことを目的としています。町会へ加入し、「地域の一員」として、様々な行事や活動に参加することで、交流や親睦が深まり、地域の連帯感が培われ、いざという時に支え合い、助け合うことができます。

金沢の公民館



金沢市には61館の地区公民館があり、地域の生涯学習やコミュニティ活動、防災の拠点として重要な役割を果たしています。このように多くの公民館が市民の生活に深く根ざした活動を行っていることは、全国でも非常に珍しいと言われています。地域の学びや交流、防災に貢献しており、私たちの生活を支える大切な財産です。



＼金沢方式とは／

本市では、『金沢方式』とよばれる特色ある地域運営方式により、地区公民館の設置・運営を行っています。

地域主導

運営(維持管理、役職員選任など)を各地域に委任しています。

ボランティア

活動は多くのボランティアの方々によって支えられています。

地元負担

運営費や施設の整備費の一部は、地元負担(最大1/5※)によってまかなわれます。※世帯数によって異なります。

- 自分たちの地域は自分たちで守り育て、運営していくという基本的な考え方のもとで確立された「金沢方式」は、全国でも特色ある地域運営方式であり、地域のコミュニティ活動に地域住民が主体的に参画することにつながっています。
- 「金沢方式」は、地元が一部負担してでも各校下(地区)に公民館の設置を望む地域住民の声を受けて、身近な地域活動の拠点として地区公民館を設置したことに始まり、地区児童館や消防団においてもこの方式により整備されています。

金沢のコミュニティの図

町会連合会

町会・住民による各種地域活動



地区公民館

各種事業の企画・実施
公民館の施設管理



相互に協力



地域の生涯学習
地域コミュニティの活性化
地域防災

生涯学習・福祉・防災・子育て・世代交流など

連携

連携

各種地域団体

地区社協・民児協・婦人会・老人会・子ども会・校下防災会・消防団など

町会連合会等 活動紹介

※一部の地域をご紹介しています

町会ボランティアポイント制度の実施



割出町公園での清掃活動



参加後、町会役員が参加者の
ポイントカードに
スタンプを押します

町内のボランティア参加者には活動ごとにポイントが付与され、貯めたポイントを町会が用意した景品と交換できる制度です。近年の割出町の人口増加に伴い、行政だけではカバーしきれない部分をボランティアで補うことや、地域活動への参加を促すきっかけとして、令和2年度から導入しました。制度開始以降、ボランティア活動への参加人数が増え、町会独自の取り組みとして着実に成果を上げています。

ボランティアの内容は、地区内全体を清掃するクリーンキャンペーン、毎週土曜日の夜回り、割出町公園の清掃、公園の除草、ごみステーションの除雪などさまざまです。獲得したポイントは、好きなタイミングで交換でき、金沢市の指定ごみ袋セットや防災避難グッズなど人気です。

諸江地区町会連合会 割出町町会

諸江地区について

南北に長い地域を、市民から「あさでん」と呼ばれる北陸鉄道浅野川線が走っています。令和7年には諸江地区の金沢市編入100周年を迎え、記念式典や記念誌の発行、100周年を大きく発信した夏祭りなど、さまざまな記念行事が行われています。



町内のゆるキャラ「わりだっしー」をモチーフにしたグッズにも交換できます

防災バッグへの交換も人気です



諸江地区町会連合会
副会長
杉本直さん

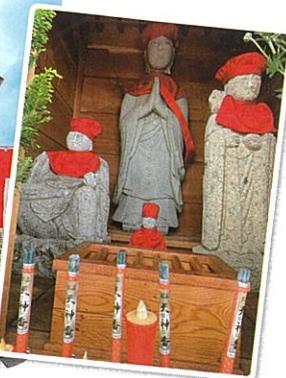
昭和の終わりごろと比べると割出町の人口は約4倍に増えました。最近はお子さんを連れて家族ぐるみでボランティア活動に参加する住民の姿が目立つようになりました。活動を通じて、新旧の住民が互いに親交を深め、割出町の一員である自覚を持っていただくことが、町会を維持する大きな力になると思っています。

浅野川校下町会連合会

浅野川の お地蔵さま移設事業

古より祀られてきた浅野川のお地蔵さまは、災いから守護する存在とされてきました。4体あるお地蔵さまの1体は、夢のお告げにより現在の浅野川小学校の傍に祀られたとの伝承があり、紙芝居「ゆめじぞう」のモデルにもなりました。古い地蔵堂が老朽化したので、令和6年10月石川県の河川環境整備に併せて新しい地蔵堂に移設されました。

令和7年6月には、地蔵堂の隣に記念碑が設置され、この地域の平和と発展を願う和歌が刻まれています。



お地蔵さまの移設に伴い、新設された地蔵堂
俱利伽羅山の桜の木で造られ、浅野川校下地区を
象徴する紋章(八翔紋)がデザインされています



浅野川下流の左岸に祀られています



地域の紋章と
和歌が刻まれた記念碑
「葦の間に 清き流れの 浅野川
朝日(あした)に微笑む
八翔(はっしょう)の里」



栗崎校下町会連合会

オータムフェスタ栗崎

このイベントはコロナ禍で失われた地域のコミュニティを取り戻そうと始まりました。令和4年から毎年10月に金沢市ものづくり会館を会場に開催しており、地域の住民による多彩なパフォーマンスがステージで披露されます。ほかにも地域の活性化を目的とした町会・諸団体による模擬店やゲームなど、趣向を凝らしたコーナーが並びます。令和6年には栗崎地区に被害をもたらした能登半島地震からの復旧・復興を願う企画も登場しました。当日は町内を回るシャトルバスも運行され、約3,000人が会場に足を運びました。



新鮮な野菜が並ぶ
日曜野菜市



メインステージでは地域の団体がさまざまなパフォーマンスを披露



港中学校吹奏楽部による演奏

北西部

地域

粟崎公民館

やっこ 奴女性学級 創作教室



粟崎地区について /

日本海に面した金沢市北部に位置し、粟崎の名前の由来が源平盛衰記にあるように、大変古い歴史があります。江戸時代には北前船による海運業で栄えました。自然環境に恵まれていることから、さつまいもの生産地としても有名です。

奴とは粟崎地区に伝わる伝承芸能で、百万石まつりの奴行列でも知られています。女性部の奴女性学級の名前は、地区の歴史にちなみ、平成9年に一般公募で

決定しました。現在は年に6回教室を開催しています。その内容は女性部の役員が参加者の声を反映しながら決めており、



奴女性学級として県外への遠出も実施(写真:五箇山)

毎回参加する住民も多い人気学級です。女性部のひとりは「毎年何をしようか意見を出し合うのも楽しいです」と言います。令和7年度の第3回は、「家で眠っている風呂敷はありませんか?簡単にあづま袋を作ってみましょう!」。それぞれ自宅から持ち寄った風呂敷が、毎日使いたいおしゃれなエコバッグに生まれ変わりました。

076-238-2632

撮影日: 令和7年7月10日

諸江公民館

諸江夢太鼓 鼓太郎・鼓太姫



「子ども達の放課後の居場所づくり」を目的に、平成14年に創設されました。子どもたちは日々練習に励みつつ、地域のイベントに出演したりコンサートなどの活動を行っています。令和7年の第36回駅西夏まつりでは、金沢市駅西中央公園の特設会場でオープニングに出演。迫力あるバチさばきで会場を盛り上げ、祭りに花を添えました。

076-263-1630

撮影日: 令和6年7月20日

浅野川公民館

春の花壇づくりおよび清掃活動



浅野川公民館高齢者部の主催により、春と秋に花壇づくりと公民館周辺の除草・清掃を行っています。開催日等は広報でお知らせし、参加者には花苗をプレゼントしています。この活動には地域美化、住民間の交流促進、環境意識向上、社会貢献、健康増進など、さまざまなメリットがあり、美しく咲いた花が地域住民の心を和ませています。

問 076-238-2100

撮影日：令和6年6月8日

サンタの宅配便

鞍月公民館

12月24日の19時～20時の間に、サンタの恰好をした館長や副館長が両親から預かったプレゼントを鞍月校下の自宅に届けます。「鞍月サンタ」の宅配は好評で、毎年リクエストが寄せられています。鞍月公民館には、音楽・文化・子ども・スポーツ・健康など数多くの教室やサークルがあり、鞍月文化会館「くらら」にて行われています。

問 076-237-6446

撮影日：令和6年12月24日



親子でチャレンジ さつまいもの収穫と芋煮会

松寺公民館

親子でチャレンジをテーマに、さまざまな活動を実施しています。「さつまいもの収穫と芋煮会」では、5月に親子で植えたさつまいもを秋に収穫し、芋煮を作って味わいます。ほかにも「わが町の防災を学ぼう&段ボールオーブンでピザづくり」「松寺消防分団のお仕事を知ろう 消防団員を体験！」などの親子チャレンジ行事があります。

問 076-238-1020

撮影日：令和6年10月13日



館長の園芸講座 シクラメンを毎年咲かせよう

大浦公民館

大浦校下は郊外の田園地域に位置し、公民館から槍ヶ岳を一望できます。校下には園芸に造詣の深い住民が多く、そのニーズに応えて講座を開講。園芸を専門とする村上館長を講師に、シクラメンについての詳しい育て方の講演が開かれました。ほかにも春のグリーンカーテンづくりなど、季節に合わせた園芸講座を開講しています。

問 076-238-5271

撮影日：令和6年11月15日

公民館へのアクセスはこちら ►►



コミュニティの活動に参加してみよう！

＼よりよい暮らしを自分たちでつくる／

町会では、“明るく住みよいまちづくり”をすすめています

いつも安心・安全

登下校時の見守りや防犯パトロール、防災訓練、害虫の防除などを地域のボランティアの方々により運営・実施しています。



ごみ出しが快適

ごみステーションは町会等でみんなが使いやすい場所を定め、器材なども工夫し、協力してきれいに管理を行っています。



夜道が明るい

街路灯(防犯灯)の維持管理(電気代等)の一部には町会費が充てられています。



公民館では生涯学習の拠点としてさまざまな行事を行っています

社会体育大会

健康増進や地域住民の交流を目的とし、年齢や体力に関係なく、生涯にわたって運動・スポーツに親しむ機会となっています。

文化祭

公民館で活動する地域住民が日々の成果を披露する場であり、作品展示や演技発表等、地域における文化の振興と活性化が図られています。

祝

二十歳のつどい

二十歳になった若者を祝い、成人としての自覚と責任を促す式典です。地域への愛着を深める機会にもなっています。

市からのお知らせ



地域ICTプラットフォーム

結ネット

電子回覧板(結ネット)を活用してみませんか？

金沢市では、地域における情報共有と発信、町会等役員の負担軽減及び若い世代の活動への参加を促進するため、電子回覧板等アプリの導入などを支援しています！

詳しくはこちら→



※金沢市が導入を支援している電子回覧板です。

かなざわ生涯学習情報サイト

まなびの広場

生涯学習に関する情報サイトがあります！

公民館をはじめ生涯学習に関する情報を発信中！様々な「まなび」やイベントの情報がご覧いただけます！

詳しくはこちら→



地域コミュニティ、町会に関すること…金沢市市民局市民協働推進課

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1

TEL:076-220-2026 FAX:076-260-1178 Mail:kyoudou@city.kanazawa.lg.jp

生涯学習、公民館に関すること…金沢市教育委員会生涯学習課

〒920-8577 金沢市柿木畠1-1

TEL:076-220-2441 FAX:076-220-2488 Mail:syougaku@city.kanazawa.lg.jp